



産業用タイヤ使用上のご注意点

①用途

産業用タイヤは、運搬台車及び機器に取付け、人の力で断続的に荷物を運ぶため運搬用として使用するものです。
人・動物を載せるものにはご使用頂けません。

②選定

表示の許容荷重は最大値となります。
実際の運用には適正荷重を別途算出下さい。

例： 適正荷重 = 1個の許容荷重 x 数量（4個） x 0.7

注意 1：状況に応じて0.5～0.6掛けて算出下さい。

注意 2：台車の自重も含めて適正荷重をお考え下さい。

③取付について

交換の際は、タイヤサイズ、軸径、ボス巾など設定が同じものをご選定下さい。産業用タイヤは個人様向け一般品ではございません。事故防止ため、取付方法や、加工方法が分からない場合はご使用頂けませんのでご注意ください。

④使用速度

基本は時速4km/h以下。人の歩く速度を基準としております。
但し、けん引用キャストで別途速度記載のあるものを除く。

⑤使用環境

常温、構内平坦地を基準として許容荷重を設定しております。
酸・アルカリ・海水・油、水中など特殊な環境下のご使用は避けてください。高温、低温の場合はご相談頂くか、専用ページを参照ください。

⑥ストッパーについて

・産業用タイヤでは基本設定がございません。
サイズによって車輪止めをご用意ください。

⑦禁止事項

- ・カタログ最大許容荷重を超える使用
- ・設定を超える速度
- ・特殊な場所や、凹凸の激しい場所
- ・ボルト・ナットでしっかりと固定がなされていない状態
- ・人及び動物を載せるための使用

⑧点検・保守・交換

使用環境、使用条件、長期間の使用で部品の錆や劣化が起こることがございます。
通常の点検では取付部や車軸に緩みがないかご確認ください。
また、車輪の片減りがないかなどご確認ください。
お客様により使用頻度や走行距離が違いますので、1か月に1度、3ヶ月に1度などお客様で点検目安を設定して頂くことをお勧めしております。
空気圧点検も月1度はお願いしております。



構内トレーラー台車 使用上のご注意点

①用途

台車・運搬台車は荷物を運ぶためのものです。
人・動物を載せるものではございません。

②選定

荷物のサイズと許容荷重より選定ください。

③使用環境

常温、構内平坦地を基準として運用を設定しております。
酸・アルカリ・海水・油、水中など特殊な環境下のご使用は避けてください。破損の原因となります。

④けん引速度について

各モデルの設定に合わせてください。
・ノーバンクタイヤ式・・・構内時速10km/hまで
・キャスト式・・・構内時速4km/hまで

⑤禁止事項

- ・乗用、公道でのご使用
 - ・不整地、農地でのご使用
 - ・水場、水中・海中・海水に浸かる環境下
 - ・商品設定を超える速度
 - ・過積載
 - ・偏荷重、荷台より著しくはみ出る積載方法
 - ・公道を走るポートトレーラー・農業用トレーラー、トレーラーハウスには対応していません。
- お祭りの山車・神輿も乗用の場合ご使用不可です。